



しっかり知って、しっかり備える。

原子力防災の てびき

保存版 | 令和5年12月改訂

県のホームページでもご覧いただけます

佐賀県原子力防災のてびき

検索

この冊子には、「音声コード」が各ページ右下、左下に印刷されています。専用の読み上げ装置で読み取ると、記録されている情報を声で聞くことができます。

はじめに

佐賀県では、玄海原子力発電所の30km圏内に玄海町、唐津市、伊万里市が所在していることから、万が一の原子力事故に備え、県や各市町の地域防災計画や避難計画を策定しています。

さらに、これらの計画の実効性を高めるため、毎年、原子力防災訓練を実施し、原子力災害に対する対応能力の向上と原子力防災に対する理解の促進を図り、訓練で得られた教訓や課題を踏まえて、隨時、計画の見直しを行うなど、防災体制の強化に努めています。

このてびきは、放射線と原子力の基礎知識や原子力災害対策を解説したものです。今回から、原子力災害時に身を守るために最低限、知っておいていただきたい内容に絞っています。

玄海町、唐津市、伊万里市にお住まいの方も、それ以外の地域にお住まいの方も、こちらのてびきを活用し、もしもの際に備えてください。災害時には、普段やれること、訓練でやったことのあることしかできません。ぜひ、地域で災害対策に取り組みましょう。

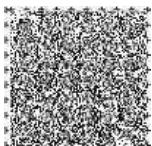
目 次

1. 原子力災害とは	P 1
2. 放射線・放射能・放射性物質とは	P 2
3. 佐賀県の原子力災害対策重点区域	P 3
4. 避難や屋内退避のタイミング	P 4
5. 原子力災害時の注意点	P 6
6. 屋内退避の指示が出たら	P 7
7. 避難が必要になったら	P 8
8. どこに避難するの？	P 9
9. 避難する時は、どこを通るの？	P 10
10. 緊急時の医療活動	P 11

原子力防災についてより詳しく知りたい方は、次のホームページなどをご覧いただくか、佐賀県危機管理防災課(電話:0952-25-7362)までお問い合わせください。

● 内閣府ホームページ
https://www8.cao.go.jp/genshiryoku_bousai/index.html

● (一財)日本原子力文化財団『原子力総合パンフレットWeb版』
<https://www.jaero.or.jp/sogo/>



1

原子力災害とは

原子力施設の事故等に起因する放射性物質又は放射線の異常な放出により生じる被害をいいます。

原子力災害の特徴

原子力災害は、風水害、地震、火災などとは違い、目に見えず臭いもしないなど五感に感じることができない災害です。

原子力災害に対処するには、放射線や放射性物質に関する正しい知識を持ち、各自の判断で行動せず、国、県、市町からの指示に従い、落ち着いて行動することが大切です。

原子力災害が発生するとどうなるのか

- 原子力発電所で事故が起きた場合、周囲に放射性物質が放出されるおそれがあります。
- 放射性物質は、雲のようなかたまり（放射性プルーム）となって移動します。

【災害発生時のイメージ図】

※放射性物質や放射線は実際には目に見えません。

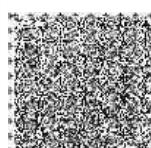


「被ばく」と
「汚染」の
違い

「被ばく」：人や動物が放射線を浴びること

「汚染」：放射性物質が皮膚や衣類に付着した状態

洗ったり拭き取ったりして、放射性物質を落とす作業（除染）を行います。



2

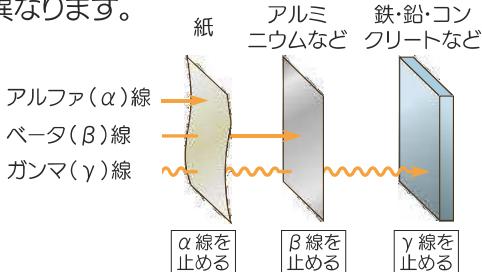
放射線・放射能・放射性物質とは

- 放射性物質から出る粒子や電磁波を「放射線」、放射線を出す能力を「放射能」、放射能を持つ物質を「放射性物質」といいます。

【懐中電灯に例えると】



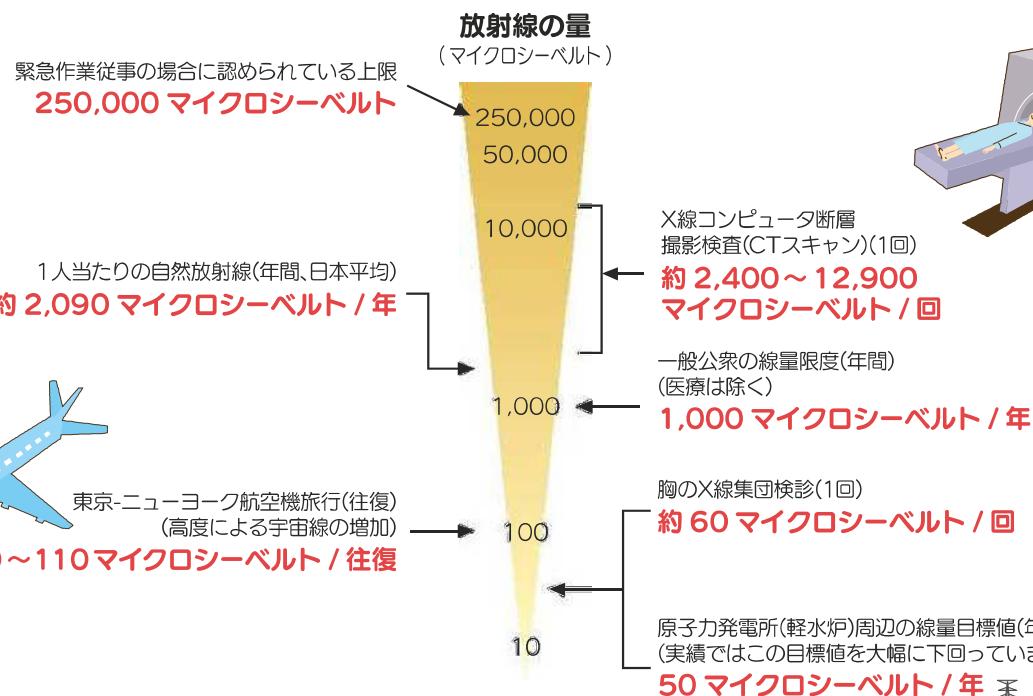
- 放射線には、アルファ線、ベータ線、ガンマ線などがあり、それぞれ物質を通り抜ける力が異なります。



放射線は、鉄・鉛・コンクリートで防ぐことができるため、原子力災害時には、屋内退避が有効です。

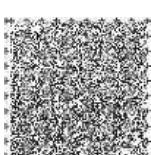
日常生活と放射線

私たちは、日常生活の中で自然界からの放射線を受けて生活しています。また、病気の診断や治療などでも放射線を受けています。



●シーベルトとは、人体が放射線を受けたとき、その影響を表す単位です。
1シーベルト=1,000ミリシーベルト=1,000,000マイクロシーベルト

出典:環境省「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料(令和4年度版)」をもとに作成



原子力災害時の
避難基準

500マイクロシーベルト/時間 1日以内に避難するように指示が出ます。

20マイクロシーベルト/時間 1週間以内に避難(一時移転)するように指示が出ます。

3

佐賀県の原子力災害対策重点区域

佐賀県では、玄海町、唐津市、伊万里市の3市町を原子力災害対策を重点的に実施する区域として定め、各市町では原子力災害時の避難計画を策定しています。

PAZ

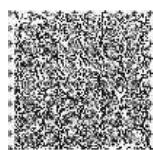
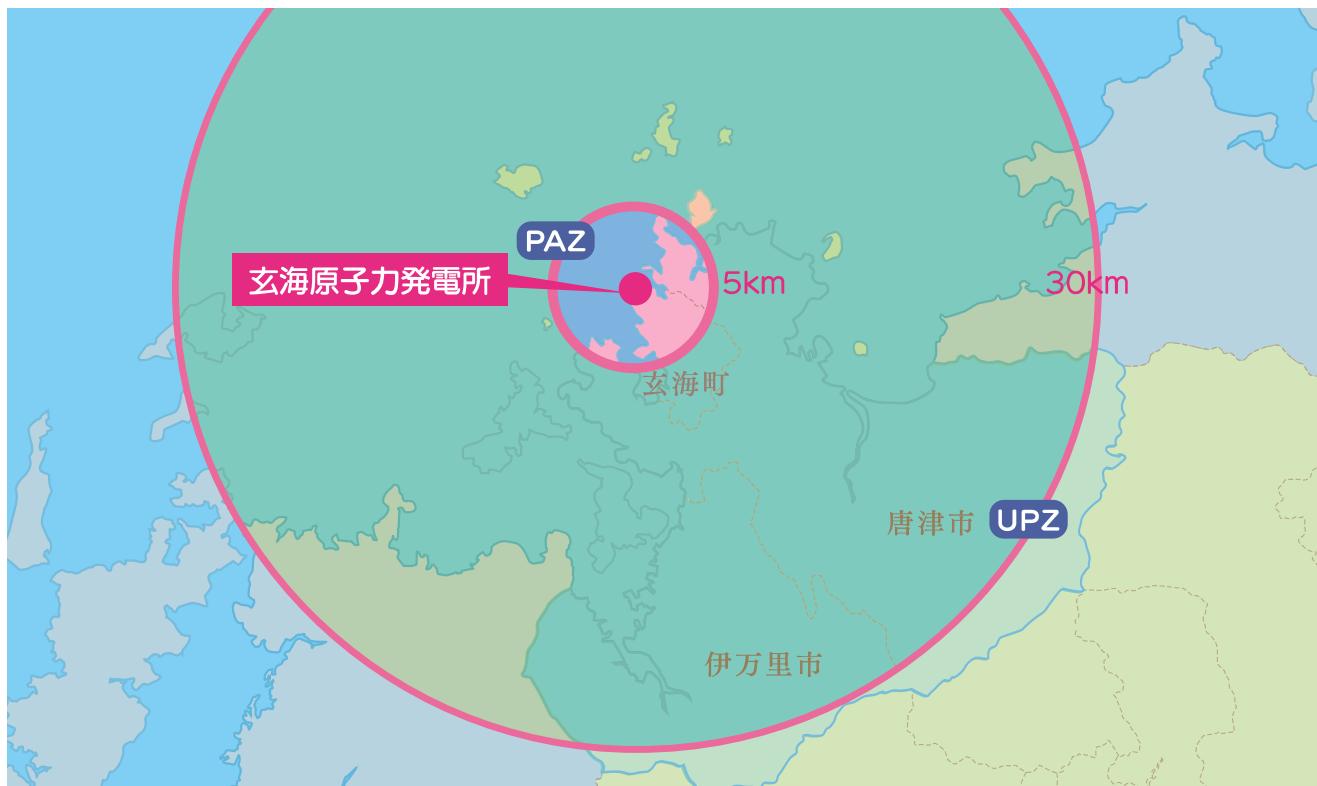
予防的防護措置を準備する区域(Precautionary Action Zone)
原発からおおむね**半径5km**の地域

対象地域	
玄海町	外津、値賀川内、下宮、中通、仮立、普恩寺、シーラインタウン、平尾、浜野浦、小加倉、栄、花の木、大蔵、仮屋、石田
唐津市	肥前町(京泊)、鎮西町(鬼木、一堂、野元、元組、茜屋町、畠ヶ中、沙子、麦原、先部、浦方、殿山、先方、古里、中町、海士町、串、前田、竹ノ内、横竹、石室、うしお台)、呼子町(殿ノ浦西、片島、加部島)

UPZ

緊急防護措置を準備する区域(Urgent Protective action planning Zone)
原発からおおむね**半径5km～30km**の地域

- 対象地域は、**玄海町、唐津市、伊万里市の全域**(PAZを除く)



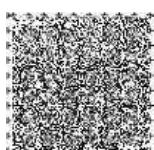
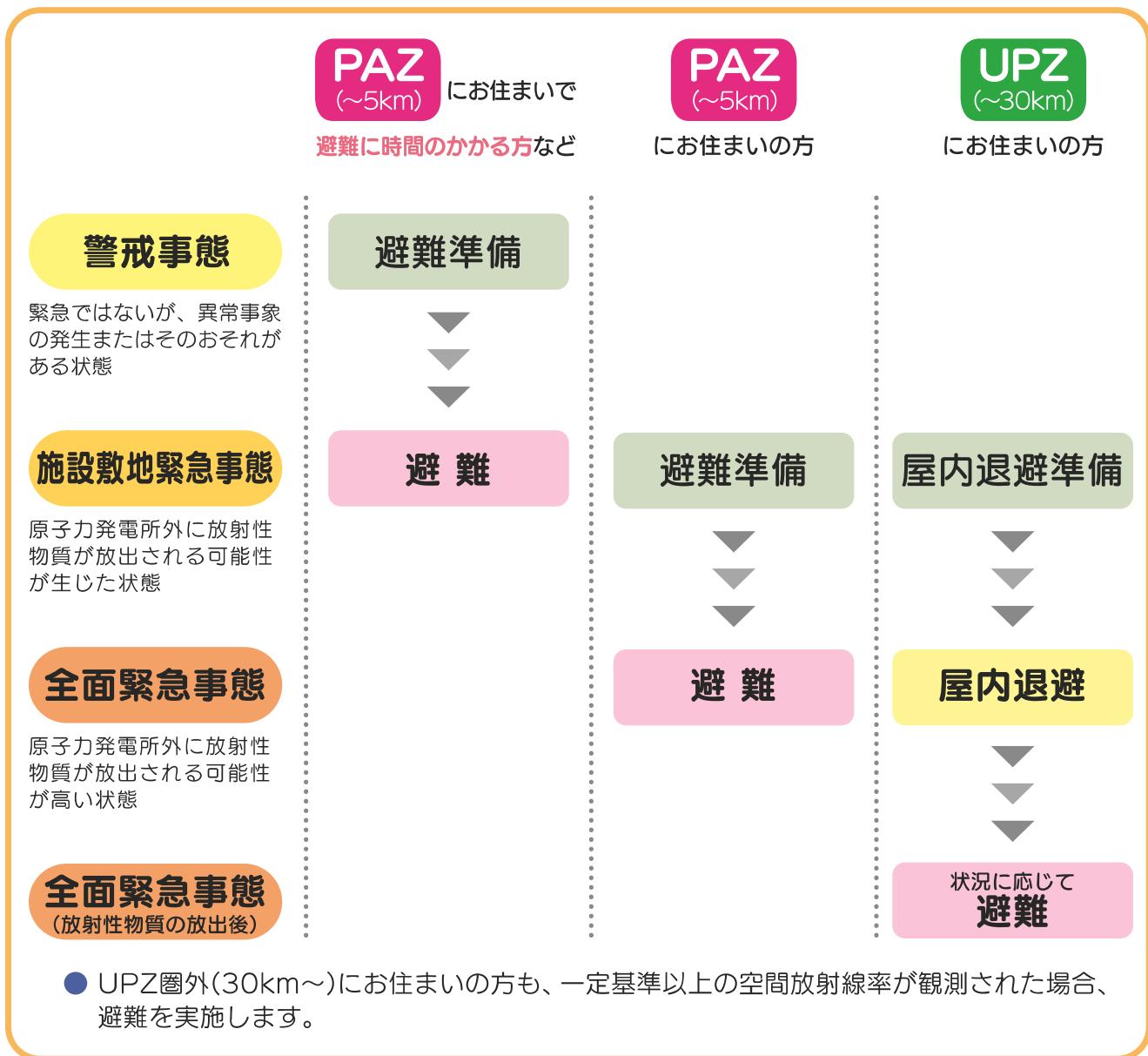
4

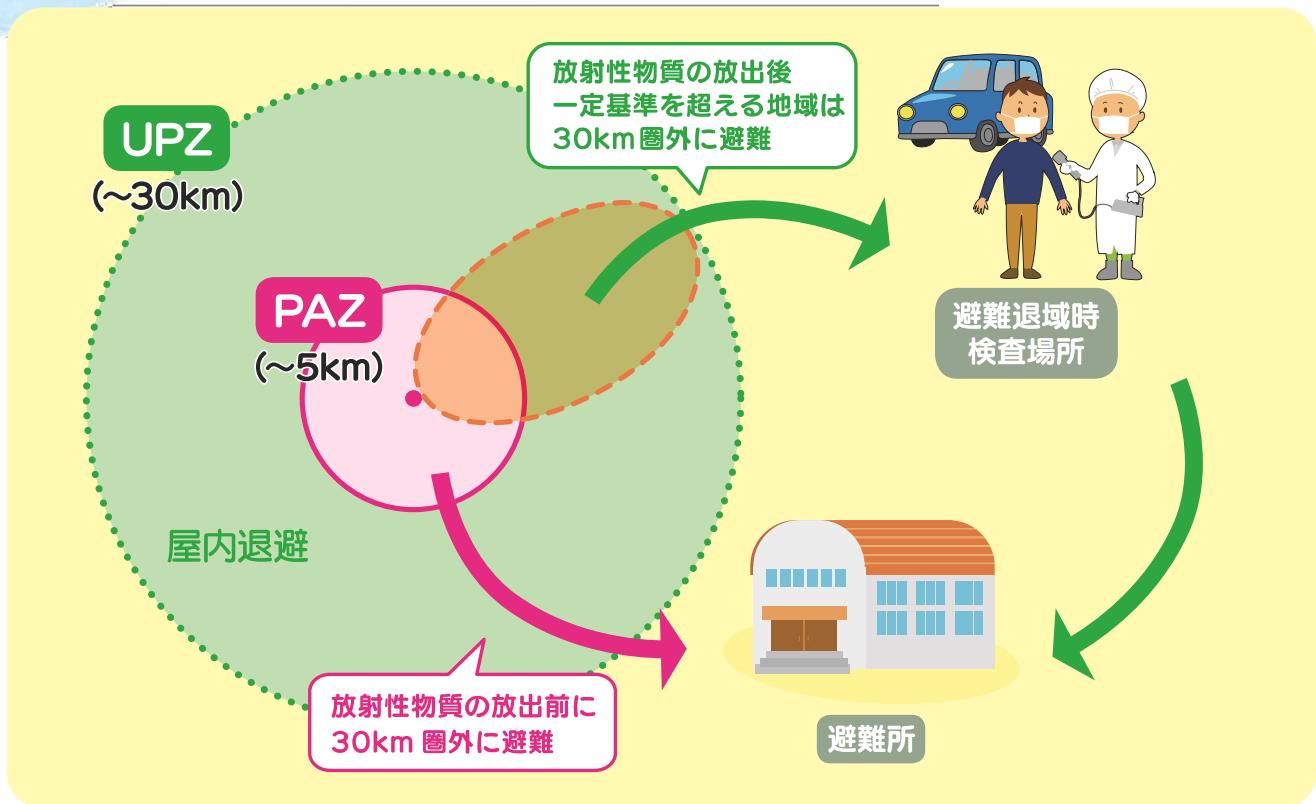
避難や屋内退避のタイミング

原子力発電所で事故が発生した場合には、

- ① 原子力発電所の状況
- ② 放射性物質が放出されているか
- ③ 放射線の測定結果に異常があるか

などに基づいて、屋内退避や避難などを指示します。





避難のタイミング

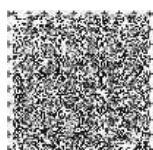
- PAZにお住まいの方は、放射性物質の放出前に避難します。
- UPZのうち、基準値以上の放射線が観測された地域は避難し、その他の地域は屋内退避します。
- 30km圏外にお住まいの方も、状況に応じて屋内退避や避難を指示します。

UPZの避難基準

避難判断の基準	とるべき対応
毎時20マイクロシーベルトを超える地域	・1週間以内に避難(一時移転)
毎時500マイクロシーベルトを超える地域	・1日以内に避難

避難方法(PAZ・UPZ共通)

- 原則として、自家用車または乗り合わせで避難します。
- 自家用車での避難が困難な場合は、県や市町が手配するバス等で避難します。



5

原子力災害時の注意点

○誤った情報に注意しながら、正しい情報収集と落ちついた行動を心がけましょう。



うわさやデマに注意!

テレビ、ラジオ、インターネットなどで国、県、市町などから発表される情報に従って行動しましょう。県のアプリ『防災ネットあんあん』でも情報提供を行います。



お子さまを迎えに行きましょう

お子さまがPAZ、UPZ内の保育所、幼稚園、学校、放課後児童クラブ等にいる場合は、施設のお迎えの指示やルールに従って、速やかに迎えに行きましょう。



近所の方と情報確認をしましょう

お年寄りや体が不自由な方には、特に声をかけましょう。



落ち着いて行動しましょう

多くの人が集まる場所や道路では、警察官や市町職員などの指示に従って落ち着いて行動してください。

情報収集の手段

報道機関からの情報

- ・テレビ
- ・ラジオ
- ・インターネットなど



住民 (観光客等を含む)

- ・指示に従って行動してください。

- ・避難中はラジオ、携帯電話、スマートフォン等から情報を入手してください。



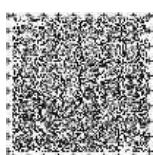
県からの情報

- ・公式ホームページ
- ・公式SNS
- ・アプリ『防災ネットあんあん』など



市町からの情報

- ・防災行政無線
- ・広報車・消防団
- ・緊急速報メールなど



6 屋内退避の指示が出たら

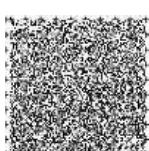
屋内にいることが安全への第一歩！

屋内退避の指示が出たときは、自宅などの家屋内に入り、ドアや窓を閉めてください。屋内に退避すれば、建物が持つ気密性と遮へい効果により被ばくする量を少なくすることができます。



*コンクリート造の建物は、木造の建物に比べ放射線の遮へい効果がより大きくなります。

*外気を取り入れないタイプのエアコンは屋内退避中でも使用できます。ご家庭のエアコンのタイプをご確認ください。





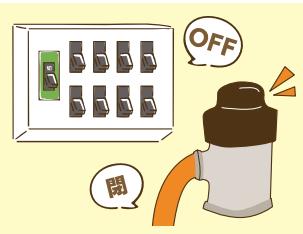
7 避難が必要になつたら

落ち着いて対応しましょう！

避難（一時移転）の指示が出たら、あわてずに準備を行い、指示内容をよく確認し、指定された場所へ避難してください。



正しい情報を入手しましょう



ガスの元栓をしめ、電気のブレーカーを落としましょう

戸締まりも忘れないようにしましょう。



放射性物質から身を守りましょう

マスクや濡らしたハンカチで口や鼻を覆い、放射性物質の吸い込みを防ぎましょう。



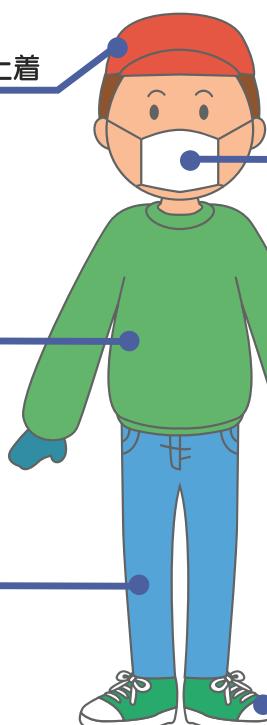
自家用車やバス等で避難しましょう

○避難時の服装

避難するときには、以下のような、できるだけ直接肌を出さない服装を心がけましょう。

頭をおおうもの

帽子またはフード付き上着



口や鼻をおおうもの

マスク、タオル等

長そで上着

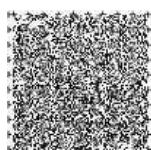
手袋、軍手、ゴム手袋等

長ズボン（スラックス）

靴下、長靴、運動靴



※レインコート等でも可





8 どこに避難するの？

- 玄海町、唐津市、伊万里市の避難計画で、避難ルートや避難先施設が決められています。ホームページであらかじめ確認しておきましょう。
- それ以外の市町にお住まいの方も、避難の受入施設を確認しておきましょう。

(令和5年12月現在)

市 町	避難先市町	避難所、避難経路 (地図で確認できます)
玄 海 町	小城市	
唐 津 市	旧唐津 佐賀市、鳥栖市、多久市、小城市、神埼市、吉野ヶ里町、上峰町、みやき町	
	鎮西町 江北町、白石町	
	肥前町 大町町、白石町	
	北波多 小城市	
	七 山 神埼市	
伊 万 里 市	武雄市 (大川内町[大川内山、福野以外]、黒川町、波多津町、南波多町、東山代町、山代町) 鹿島市 (立花地区、大川町) 嬉野市 (大川内町[大川内山、福野]、松浦町、二里町) 有田町 (伊万里地区、牧島地区) 太良町 (大坪地区)	

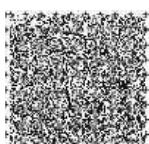
※QRコードを読み取れない方は検索サイトで確認できます。

避難計画についての
お問い合わせは

玄海町役場 防災安全課 TEL 0955-52-2115
唐津市役所 危機管理防災課 TEL 0955-72-9260
伊万里市役所 防災危機管理課 TEL 0955-23-2130

医療機関、福祉施設について

玄海町、唐津市、伊万里市内の医療機関、福祉施設については、それぞれの施設で避難計画が作成されています。詳しくは、各施設等にお尋ねください。



9

避難する時は、どこを通過の？

避難時の混乱を避けて速やかに原子力発電所から距離をとっていただく観点から、地域毎に主要な避難経路を定めています。

UPZの避難が必要な場合には、ルート上又はその近傍地に避難退域時検査場所を設置しますので、必ず検査を受けてください。

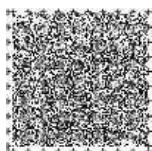


→ 主要な避難経路

● 避難退域時検査場所(候補地)

※設置する検査場所は、避難指示の際にお知らせします。

※各地区ごとの避難経路は各市町のホームページ等で確認をお願いします。



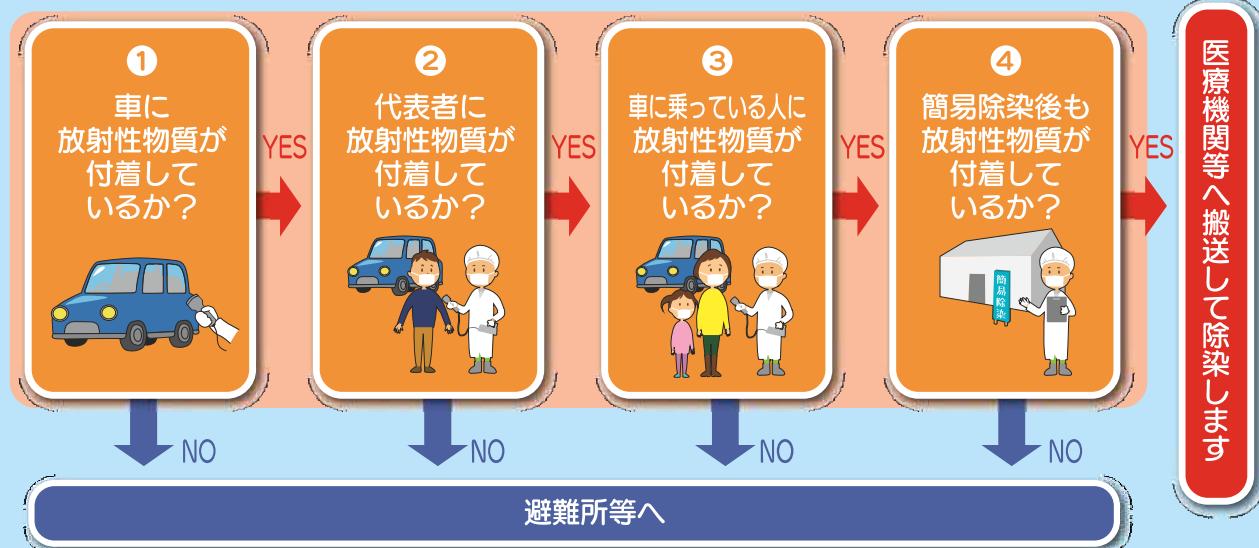
10

緊急時の医療活動

避難退域時検査

- ・UPZ(5~30km圏内)の住民に対して避難指示が出された場合、避難対象となった地区に応じて避難経路上に避難退域時検査場所を設置します。
- ・避難退域時検査場所では、車や衣服などに放射性物質がついていないか検査を行いますので、避難の際には必ず検査を受けてください。
- ・検査の結果、基準値を超える方には簡易除染を行います。
- ・検査や簡易除染完了時に通過証をお配りしますので、それを受け取ってから避難所等に移動してください。

避難退域時検査場所



※簡易除染しても基準値以下にならなかった場合

- ・人 → 佐賀県医療センター好生館など専門の医療機関で除染します。
- ・車両や携行品 → 検査場所等で一時保管します。

避難退域時検査場所(候補地)一覧(番号は10ページの地図上の場所に対応)

- | | |
|-------------------------------|----------------------------|
| ① 有田中央運動公園 (有田町、国道202号) | ⑦ 蟻尾山公園 (鹿島市、国道207号) |
| ② 歴史と文化の森公園隣接駐車場 (有田町、国道202号) | ⑧ 多久市陸上競技場 (多久市、国道203号) |
| ③ 旧山内庁舎 (武雄市、国道35号) | ⑨ 佐賀県立森林公園 (佐賀市、国道207号) |
| ④ 白岩運動公園競技場 (武雄市、国道34号) | ⑩ 佐賀市富士支所 (佐賀市、国道323号) |
| ⑤ 杵藤クリーンセンター (武雄市、国道498号) | ⑪ 佐賀競馬佐賀場外発売所 (佐賀市、国道263号) |
| ⑥ 旧北方庁舎職員駐車場 (武雄市、国道34号) | ⑫ 基山総合公園 (基山町、県道17号) |

※令和5年12月現在のものであり、今後変更があった場合には、
県のHP等でお知らせします。



安定ヨウ素剤の服用について

- ・あらかじめ安定ヨウ素剤を予防服用することで、甲状腺の被ばくを防ぐことができます。
- ・服用の判断は、避難指示等とあわせて、国の原子力規制委員会が行います。
- ・安定ヨウ素剤は効果のある時間が限られるため、服用指示に従い、適切なタイミングで服用することが重要です。
- ・服用量は必ず守ってください。(多く飲んでも効果は上がりません)



(ヨウ化カリウム丸剤)



(ヨウ化カリウム内服ゼリー)

<服用量>

大人(13歳以上)	→ ヨウ化カリウム 丸剤2丸
子供(3歳以上13歳未満)	→ ヨウ化カリウム 丸剤1丸
乳幼児(生後1か月以上3歳未満)	→ ヨウ化カリウム 内服ゼリー32.5mg
新生児(生後1か月未満)	→ ヨウ化カリウム 内服ゼリー16.3mg

服用に当たっての注意

- ・安定ヨウ素剤は、放射性ヨウ素以外の放射性物質には全く効果はありません。
- ・服用後も、必ず避難・屋内退避などの防護措置は継続してください。
- ・年齢が低いほど放射性ヨウ素による内部被ばくの健康影響として甲状腺がん等の発症のリスクが高いとされており、妊婦・授乳婦・未成年者は服用を優先すべき対象者とされていますので、服用指示が出た場合、ちゅうちょせず服用してください。
- ・1回の経口投与のため、副作用が生じる可能性は極めて低いです。
- ・安定ヨウ素剤の成分又はヨウ素に対し、過敏症の既往歴のある方は服用することができません。
- ・ヨード造影剤過敏症の既往歴のある方は、服用について医師にご相談ください。
- ・妊娠している方、授乳中の方が服用された場合には、医師や薬剤師にご相談ください。

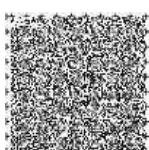
安定ヨウ素剤の配布方法等

PAZ(~5km圏内)の住民の方

原則40歳未満の方に事前に配布しますので、県やお住まいの市町から配布の案内があった場合には必ずお受け取りください。
(40歳以上であっても希望される方には配布します)

UPZ(5~30km圏内)の住民の方

市町の庁舎や学校などに備蓄し、服用が必要となる場合は、玄海町、唐津市、伊万里市が定める場所で配布します。(次ページ参照)
なお、健康上の理由等で、緊急時に速やかに配布を受けることが困難な方で、希望される方には、郵送での配布を行っております。



●PAZ、UPZにおける安定ヨウ素剤の緊急配布場所

PAZ(~5km圏内)

UPZ(5~30km圏内)

玄海町

集合場所	外津漁村環境改善 総合センター 値賀川内公民館 下宮公民館 中通公民館 仮立公民館 九州電力値賀寮 体育館 値賀第2コミュニティセンター 玄海園 浜野浦公民館 小加倉公民館 栄公民館 花の木公民館 大薗公民館 仮屋コミュニティセンター 石田公民館
------	--

集合場所	有浦上公民館 有浦下公民館 玄海町役場 町民会館 牟形コミュニティセンター 轟木公民館 大鳥公民館 藤平公民館 田代公民館 座川内公民館 湯野尾公民館
------	---



唐津市

避難経路	うわば資材センター
上の緊急 配布場所	呼子台場みなとプラザ
	肥前市民センター

緊急配布 を行う 集合場所	竹木場小学校 市民病院きたはた 呼子台場みなとプラザ 鏡中学校 唐津東中高 久里小学校 唐津工業高校 長松小学校 佐志小学校 屋形石三地区公民館 相知交流文化センター 唐津市文化体育馆 第五中学校 高齢者ふれあい 会館りふれ
---------------------	--

避難 経路上 の緊急 配布場所	北波多市民センター 肥前市民センター うわば資材センター ポートレースからつ イオン唐津店 ひれふりランド 唐津うまかもん市場 やまもと農機センター 佐志中学校 JAからつ湊支所 厳木町保健センター 七山公民館
--------------------------	--

離島 診療所 等	高島診療所 神集島診療所 向島高齢者センター 馬渡島診療所 加唐島診療所 松島老人憩の家 (松島診療所) 小川島診療所
小中 学校	大良小学校 入野小学校 納所小学校 田野小学校 打上小学校 呼子小学校 肥前中学校

伊万里市

各町(地区) コミュニティ センター	伊万里コミュニティセンター 牧島コミュニティセンター 大坪コミュニティセンター 立花コミュニティセンター 大川内コミュニティセンター 黒川コミュニティセンター 波多津コミュニティセンター
--------------------------	---

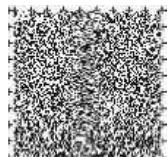
各町(地区) コミュニティ センター	南波多コミュニティセンター 大川口コミュニティセンター 松浦コミュニティセンター 二里口コミュニティセンター 東山代コミュニティセンター 山代コミュニティセンター
市役所	伊万里市役所

●いずれかの場所で受け取りが
可能です。

※伊万里市内の小中学校には別途、
児童生徒分を備蓄しています。

- PAZでは事前配布が原則ですが、紛失した方や、外出先から直接避難する方、観光客など一時滞在者に対し追加的に配布します。
- 上記で受け取れなかった場合、避難退域時検査場所(11ページ)でも受け取りができます。

※令和5年12月現在のものであり、今後変更があった場合には、県のHP等でお知らせします。



防災ネット あんあん アプリ誕生



メール配信から
プッシュ通知へ

防災ネットあんあんは、メール配信から
スマートフォンアプリへと生まれ変わります。

- ◆ 空メールの送信など不要で登録がより簡単に
- ◆ カテゴリー別に情報が整理されてより見やすく
- ◆ 指定受信設定のような面倒な設定は不要
- ◆ 浸水など災害状況をマップ上で確認できる
新機能(緊急マップ)追加

「佐賀県防災・緊急マップ」
と連携して、簡単にお近くの
災害状況も確認できます。



※スマートフォンアプリへの配信開始と同時に、メール配信は終了します。

※メール配信にご登録頂いている方も、スマートフォンアプリでの登録をお願いします。

アプリをダウンロードして、
安心・安全を手に入れましょう！

各ストアで「防災ネット あんあん」で検索するか、
右のQRコードを読み込んでストアから
インストールしてください。



防災ネット あんあん



App Store
からダウンロード



Google Play
で手に入れよう

防災ネット あんあんとは？

県民の皆さんのが安全で安心に生活できるよう、各種防災情報や防犯情報等を配信しています。

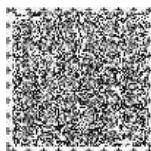
配信される情報は、お住まいの地域や目的に合わせて選択ができます。

火災情報や市町が提供する情報も配信していますので、ぜひご利用ください。



アプリのダウンロードやご利用における通信料は、ご利用者の負担となります。

Apple、Apple のロゴ、iPhoneは、Apple Inc.の商標です。iPhoneの商標はアイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。Google Play および Google Play ロゴ、Androidは、Google LLC の商標です。



佐賀県

佐賀県 危機管理・報道局 危機管理防災課

TEL:0952-25-7362 FAX:0952-25-7262

✉ kikikanribousai@pref.saga.lg.jp

防災・減災さが 検索



Copyright © 2022 Saga Prefecture. All Rights Reserved.